

分類	入力コード	検査項目	検体 必要量 (mL)	容器	保存 方法	検査方法	基準値	実施料 判断料	所要 日数	備考
		項目コード								
免疫血清学検査	04181	ASO定量 5E035000002306201	血清 0.3	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	IU/mL 160以下	15 免疫	1~2	
	04611	梅毒(RPR法) 5E074000002306200	血清 0.4	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	R.U. (-) 1.0未満	15 免疫	1~2	
	04612	梅毒(TP抗体法) 5E075000002306200	血清 0.4	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	C.O.I (-) 1.0未満	32 免疫	1~2	
	10173	エンドトキシン定量 5E046000001929701	血液 2	51	冷蔵 (凍結不可)	比濁時間分析法	pg/mL 5.0未満	229 免疫	2~3	必ず指定容器使用。 検体はエンドトキシンフリーの専用容器にて無菌的に採取して下さい。
	10862	(1→3)-β-D-グルカン 5E151000001927101	血液 2	51	冷蔵 (凍結不可)	発色合成基質法	pg/mL 11.0未満	195 免疫	2~3	必ず指定容器使用。 検体はエンドトキシンフリーの専用容器にて無菌的に採取して下さい。
	10810	プロカルシトニン(PCT) 5C215000002305301	血清 0.4	01	凍結	ECLIA	ng/mL 0.50未満	276 生化I	1~2	
	05133	プレセプシン 5C216000002205201	EDTA 血漿 0.4 ※2	14 ↓ 02	凍結	CLEIA	pg/mL 314未満 敗血症診断の カットオフ値 500	301 生化I	1~2	専用検体としてご提出下さい (同一検体での他項目との重複 依頼は避けて下さい)。
	10670	尿素呼気試験 6Z100000009927351	呼気	32	室温	IR (赤外吸収 スペクトロメト リー)	% 2.5未満	70 微生物	1~2	
	04167	β ₂ マイクログロブリン 5C065000002306201	血清 0.5	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	mg/L 0.8—2.0	98 免疫	1~2	
	06814	フェリチン 5C095000002305201	血清 0.3	01	冷蔵	CLEIA	ng/mL M 39.4—340.0 F 3.6—114.0	102 生化I	1~2	鉄欠乏性貧血または貧血のない鉄欠乏症の診断基準となる血清フェリチン値は12ng/mL未満です。 [鉄剤の適正使用による貧血治療指針(日本鉄バイオサイエンス学会)]
	04198	緊急 CRP定量 (C反応性蛋白) 5C070000002306201	血清 0.5	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	mg/dL 0.20以下	16 免疫	1~2	
	10800	心筋トロポニンT 5C093000002305301	血清 0.5	01	凍結	ECLIA	ng/mL 0.100以下	109 生化I	1~2	

※1: 敗血症(細菌性)の鑑別診断のカットオフ値: 0.50ng/mL 未満
敗血症(細菌性)の重症度判定のカットオフ値: 2.00ng/mL 以上

※2: ボルテックスミキサー等による強い攪拌は測定値が上昇するので使用しないで下さい。